



武雄市立橋小学校
 保健室 No.10
 令和4年2月14日 発行
 (長子配付)

立春を過ぎ、暦の上では「春」になりました。季節は、少しずつ春に向かっていますが、朝晩を中心にまだまだ寒い日が続きます。また、かぜや新型コロナウイルスなどの感染症にも、引き続き注意が必要です。



基本的な感染症対策と規則正しい生活を心がけ、元気に春を迎えたいですね。



花粉症の季節がやってきました

をチェックして、めにをしましょう!

この症状は カゼ?	カゼ	花粉症
はなみず 鼻水	ねば 粘りがある黄色っぽい	とうめい 透明でサラッとしている
それとも 花粉症?	かいすうかい 1回~数回くらい	れんぞくなんど 連続で何度も出る
ねつ 熱	びねつ 微熱 (38℃くらいまで)	ほとんどでない
しょうじょうつよ 症状が強くなる時間帯	いちじゅうおな 1日中だいたい同じ	おきてすぐ、ひるま 起きてすぐ、昼間、日が暮れるころ

気になる症状がある人は相談してくださいね

<感染症流行期における保健室対応について>

県内では、新型コロナウイルス感染症の罹患者が連日500人を超えています。特に10代や10歳未満の感染者が多く、保護者の方も不安を感じられていることと思います。保健室では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎ、子ども達の安心・安全を守るために、以下のような対応を行っています。

- ◆ 体調不良児童とけが等の児童に対応する場所を分けています。
(けが等の対応は保健室、体調不良者への対応は、別室で行っています。)
- ◆ 登校後、お子さんに発熱やかぜ症状(咳、咽頭痛、腹痛等)が見られた場合や、発熱がなくても学習の継続が難しい場合は、早めに早退の連絡をさせていただきます。
※現在、体調不良による一時的なベッドでの休養は行っておりません。
※早退の連絡があった場合は、早めにお迎えにきていただくと助かります。
- ◆ 早退の場合、兄弟児さんも一緒に早退となりますので、ご了承ください。
お迎えの際は、職員玄関前までお願い致します。(別室で待機させています。)



保護者の皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

☆災害共済給付金申請書類について☆

学校管理下でのけがで通院をされた方で、災害共済給付金申請のための書類を未提出の方がいらっしゃいます。災害発生から2年以内に請求をしないと時効となりますので、治療が終了された方で、まだ書類を学校へ提出されていない方は、早めにご提出いただきますようお願い致します。また、書類は月毎に作成されますので、書類が不足した場合は、保健室までお知らせください。

※ご不明な点がございましたら、保健室(神崎)までご連絡ください。

～命の学習をしました～

先日、2・3年生を対象に学級担任と養護教諭で、性に関する指導を実施しました。2年生の「おへそのひみつ」の学習では、へその役割を通して、生まれる前から大切に育てられてきたことを学びました。また、3年生の「大切な命」の学習では、命の始まりや母体内での胎児の発育の様子、命のつながりについて学びました。少しですが、子ども達の感想の一部を紹介します。



2年「おへそのひみつ」



- ☆ わたしは、あんなに小さいときからこんなに大きくなることをはじめてしりました。そして、おなかの中にはようすいが入っているのがびっくりしました。私は、お母さんから、えいよう くうき あいをもらっていたんだなあと思いました。おへそのことがいっぱいわかってよかったです。
- ☆ ぼくは、おへそがあるいきものやないいきものがしれてよかったです。赤ちゃんをまもるようすいやえいようをためるたいばんがあることがはじめてわかりました。
- ☆ わたしは、おへそがあるいきものとないいきものをはじめて知りました。お母さんからもらったものが、えいようとかうきとあいとはじめてしりました。これからも、おへそといのちを大切にしようと思いました。あと、お母さんにもかんしゃをしようと思いました。
- ☆ わたしは、お母さんからえいよう、くうき、あいじょう、こんなにたいせつなものをもらっていたなんて、はじめてしりました。こんなに大切にいっしょうけんめいにわたしをそだててくれるなんて、お母さんにかんしゃをしなきゃなと思いました。

3年「大切な命」



- ☆ わたしは、おなかの中で赤ちゃんは10か月もいて、その10か月の間に育って行って、2cmから50cmまで、大きくなっていくことがわかりました。赤ちゃんが生まれる時は、道を通ってでてきていてすごいなと思いました。生まれるとき、体を回転させながら、お母さんと赤ちゃんがぎょう力して生まれてくるとわかりました。おなかの中で目や手足がはえたりかみの毛がはえるとはじめて知りました。
- ☆ わたしは、おなかの中の赤ちゃんは、出てくる時、お母さんだけじゃなくて、赤ちゃんもがんばっていることがわかりました。私は、お父さん、お母さんに命をもらって、お父さんお母さんは、またそのお父さん、お母さんに命をもらって、みんなで命をつないでいることもわかりました。
- ☆ わたしは、今日「大切な命」の学習をして、わたしの命は、自分だけのものじゃなくて家族からうけついでとても大切な命なんだとわかりました。そして、赤ちゃんは、やく10か月お母さんのおなかの中において、たくんのえいようをもらっていたんだとわかりました。赤ちゃんが音がきこえることなど、はじめて知りました。わたしの命は家族からうけついできた大切な命なので、これからも大切にしていきたいです。
- ☆ ぼくは、赤ちゃんがどうやって出てくるのか、どうやっておなかの中でそだっているのかが知れてよかったです。お母さんに、自分が赤ちゃんだったとき、どうだったかを聞いてみようと思いました。赤ちゃんは、何をたべていたか聞こうと思いました。
- ☆ 自分の命は、たくさんの人たちからうけつがれてきたもので、お母さんやお父さんだけがうけついでものではないということがわかりました。赤ちゃんは、お母さんのおなかの中で、やく10か月の間の生まれるまでに、家ぞくや親せきの人たちに大切に育てられ、元気に生まれることができるとわかりました。おなかの赤ちゃんも、せいちょうに合わせて、じゅんぴをしていることがわかりました。

